

令和7年度の第 1 回学校運営協議会が、6月19日(木)9時 20 分から与野南中学校の校長室で行われました。

令和7年度学校運営協議会委員 (全15名)

- ○委員長 玉置 悌助 (学校運営協議会会長)
- 〇副委員長 町田 守正(学校運営協議会副会長、青少年育成与野南地区会会長、大戸北第2自治会会長)
- 〇松嵜 葉子(鈴谷第2自治会常任理事)
- 〇山本 光雄(中央区民生委員・児童委員南地区協議会代表)
- 〇町田 忠夫(中里自治親和会会長)
- 〇佐々木 克己 (大戸公民館長)
- 〇高橋 昌秀(さいたま市中央区区民生活部長)
- 〇溝口 景子(青少年育成与野南地区会幹事)
- 〇阿部 達哉(さいたま市立与野南中学校 PTA会長)
- 〇佐和 聖子(さいたま市立与野南中学校 PTA副会長)
- 〇寺尾 瑩麗(さいたま市立与野南中学校 PTA副会長)
- 〇正田真由美(さいたま市立与野南中学校 校長)
- ○宮崎 祐介(さいたま市立与野南中学校 教務主任)
- ○金子 要一(さいたま市立与野南中学校 学校地域連携コーディネーター)

<第1回学校運営協議会の内容>

- (1) 校長あいさつ・委嘱状の交付
- (2) 各委員自己紹介
- (3)授業参観
- (4)会長・副会長の選出
- (5) 開会宣言[会長]

「何のために集まっているのかをしっかりと明確にして有意義な会議にしましょう。」

- (6) 学校運営に関する基本的な方針等の説明と承認
 - ①学校経営方針
 - ・学校教育目標 ~進んで学ぶ生徒 心豊かな生徒 心身共に健康な生徒~
 - ・目指す学校像及びスローガン





力がつく学校 力のある学校 感動いっぱい与野南中 ― 生徒・教職員・保護者・地域 ―

- 学校が学校としてあるために
 - ① Team 与野南であること
 - ② 生徒指導と教育相談の両輪の充実
 - ③ 学習指導の充実
- ②学校自己評価システムシート
- ③校務分掌組織 ※新たに学校DX推進部を設置
- ④教育課程(年間授業時数・日課表)
- ⑤年間行事予定 ⑥予算執行計画 ⑦学校施設(教室配置、営繕工事要望)
- (7)熟議「地域が関わるあいさつ運動について」
 - 生徒の取組 ・あいさつ運動の予定表を学校だよりに掲載する【前回に決定】
 - ・生徒会を中心に引き続き生徒のあいさつ運動を行う【前回に決定】

保護者の取組 ・PTAのあいさつ運動を行う(学校で)【前回に決定】

(太字の方は発表)

グループA (玉置悌助委員、山本光雄委員、正田真由美委員、宮崎祐介委員)

- 自治会のジャンパー等を着用してあいさつや声掛けをする。
- ・生徒が作ったポスターを自治会の掲示板に貼る。

グループB (町田守正委員、高橋昌秀委員、佐和聖子委員、米田俊克委員)

- ・防犯ベストを着用し、バラを見に来た地域の方にあいさつする。
- ・自治会や青少年育成会の防犯パトロールを継続する。
- ・あいさつとともに、見守りや安全確認ができるとよい。
- ・あいさつ運動の実施時期を「学校だより」に掲載する。
- PTAの各学期1回の防犯パトロールを継続する。
- ・地域の祭りの際に生徒が参加し、与野南中はあいさつ運動に力を入れていることを、生徒が地域に伝える。
- 「けやき並木清掃」の取組が非常にうまくいっている。

グループC (佐々木克己委員、町田忠夫委員、溝口景子委員、寺尾瑩麗委員、金子要一委員)

- ・防犯ベストを着用し、自治会の防犯パトロールの際にあいさつ運動を行う。
- ・自治会単位で、登校時の旗振りの際にあいさつをする。
- ・地域行事の際の代表者あいさつ時に文言を入れる。
- ・自治会掲示板に生徒のポスターを貼る。
- ・上記意見を受け、より充実した取組を継続・推進していくこととする。

【全体でのまとめ】

- あいさつ運動に地域行事を活用する。地域の祭りで生徒が呼びかけを行う。
- 行事の際に、地域の方に与野南中学校のあいさつ運動にふれてもらう。
- 生徒に呼びかけて、あいさつ運動のポスターを作成する。各自治会の掲示板に貼っていただく。
- 第1回学校運営協議会での決定事項を行動に移し、第2回学校運営協議会で検証する。

【本日のまとめ】[副会長]

「次回、どのような形で表れてくるか楽しみです。登下校時の挨拶を自主的に行っている方もいるので、 期待しています。」

- (8) 閉会宣言[会長]
- (9)連絡 第2回:令和7年11月6日(木)予定

